

## テーマ：地域社会での就学支援ってどうなっているの？～通級・特別支援学級など

講師：時津北小 通級指導教室担当 教諭 増本利信氏

特別支援教育士SV 臨床発達心理士

ビジョントレーニングインストラクター

H29.05.20 AM10:30-PM12:00 ハートセンター5階会議室

講師:1名 参加者:12名 NPO:4名 計:17名



【内容】今回のテーマは、「地域社会での就学支援ってどうなっているの？～通級・特別支援学級など」と題し、時津北小 通級指導教室担当 教諭 増本利信氏が講師で、障がいを持って、地域の学校に通う事で起こる、様々な不安や困難に対する支援の話を伺った。

それぞれの成長の発達に合った変化に対する捉え方は改めて勉強になりました。同時に個人の発達を、担任

や親などとの連携の支援がきちんととらえてかかわる話も分かりやすかった。

折角の就学の選択の時期でもあったのにもかかわらず、聞いていただきたかった保護者の方たちの参加が少なかつたことは残念で、広報活動が足りなかつたが悔やまれる。

改めて今回のお話を聞き、様々な個別の対応が地域の学級にあり、どのような選択を選ぶかによって、支援や学習の内容が変わってくるのが分かつた。整理してまとめて話していただいたことはとても参考になりました。

### 【アンケート回答】

#### A.内容に対する感想の度合 9/12 回答

大変参考になった 9件

#### B. 参考になった点や判りにくい点などの感想

- 目標を達成出来たら、いったん通級をお休みするという当たり前が出来るためには、通常学級、家庭、通級と3つの場をとらえた個別の指導計画が有効であることが良く分かつた。
- 手間をかければその分戻ってくる。
- 事例の解説、具体的な方法（ストラテジー）が参考になりました。
- 通級のシステムについて説明していただき、参考になりました。
- 通級指導教室の指導の実際、教育課程の立て方などとても勉強になりました。
- 就学全の子どもさんの親子さんと今、現在モニタリングの時期です。
- 年長さんはやはり、どの環境で、どんな支援を受けるかを考えながら就学相談へ向けているので、通級学級の事がよく分かり、とても参考になりました。ありがとうございました。
- 通級と支援教室の細かな違いについて、無改めて勉強する事が出来ました。
- 学校（学級）選びにおいて、保護者へ話をしていく中でどのように伝えて良いか参考になりました。
- 通級の中のみで完結せずに、担任や親に伝えていくことが大切であること。
- 徐々に通級をフェードアウトさせることで、子供の通級卒業をはかること。
- 通常学級、通級指導教室、特別支援学校それぞれの学び方や利用の仕方を知り、これから就学を控えている保護者の方に話がしやすくなると思いました。

## 発達するとは

・エリク・H・エリクソン

・乳児期	信頼	VS不信
・幼児前期	自律性	VS恥・疑惑
・幼児後期	積極性	VS罪悪感
・児童期	勤勉性	VS劣等感
・青年期	同一性	VS同一性拡散
・前成年期	親密感	VS孤独感
・成年期	生殖性	VS自己吸収
・成熟期	自我統合感	VS嫌悪・絶望

- 通級、通学校の C.現在問題抱えている現状。障がいの概要など、とても分かり易いご後援でした。

### C.現在問題抱えている問題点

- 児童（福祉）についての研修会が少ないと感じるので、多く開催して頂けたらと思います。
- 療育から修学への連携について
- 増本先生のお話をまた受けたいです。
- 福祉、教育、医療の連携の必要性など
- 医療・教育障害のある子どもへの学校支援について～教員、専門家、保護者など様々な視点から～
- 岩永先生のご後援を聞ければと思います。

### D. 開催に対し、改善・希望内容

- 土曜日のAM or PM
- ハートセンターで開いていただくと嬉しいです。
- 今回の時間帯や場所がよいと思います。
- 時期は年度末、はじめは避けてほしいです。
- 土・日の午前中が良いです。
- ハートセンターであると参加しやすいです。
- 貴重なご講演ありがとうございました。
- ぜひまた参加させていただければと思います。

### E.NPOへ問合せ・希望など

開始時のお話の中で、「ご父兄」という表現があり、気になった。「保護者」と表現してもらった方が、嫌な思いをされる方がなくてよいのでは？

職務の都合上、土曜日、日曜日に講座があると受講できます。



### G.職種分野

医療 2名 福祉 4名 教育 3名

### H.職種 所属・資格等

教諭 特別支援学校 2名

作業療法士（学生） 3名

保育士（児童発達支援センター） 3名

放課後ディサービス 事業所管理者 1名

### I.開催の情報の入手の媒体

チラシ・ポスター 1件 お知らせメール 2件 インターネット 3件

知合い・職場 3件

### J.今後の興味（複数回答あり）

福祉 1件 医療 5件 教育 7件 就労 1件

福祉情報支援セミナー事業  
《リビング福祉セミナーコース》